



2026年1月15日(木)～19日(月)

- 添乗員(兼先導)・ガイド付！
- * ロングライド時には、**伴走車がフルサポート！**
 - * 各遺跡群では、専用ガイドが**日本語で解説！**
 - * 遺跡迄片道8km(アンコールトム)～35km(バンテアイスレイ)！
 - * 道路がほぼ**舗装路の平坦！**
 - * マイ自転車の**機内預けOK！**(但し、重量制限有り)
 - * 雨季と乾季の間の比較的**爽やかな季節**を選びました。
 - * 朝日に浮かぶアンコールワットも楽しみです。

日程	行 程	食事
1/15	シェムリアップ空港=====シェムリアップ市内 夕刻 到着／ホテル泊 集合	X X レ
1/16	シェムリアップ.....アンコールトム・タプローム.....シェムリアップ サイクリングで遺跡巡り約 45km 程度 ホテル泊	ホ レ レ
1/17	シェムリアップ.....バンテアイスレイ遺跡.....シェムリアップ ロングライドサイクリング往復約 68km 伴走車が弁当 & 補給水を積んでフルサポート ホテル泊	ホ 弁 レ ホ
1/18	シェムリアップ.....トンレサップ湖畔／ボート観光.....シェムリアップ 片道約 14km サイクリングで湖畔迄行き湖上遊覧市内市場.....シェムリアップ=====シェムリアップ空港 夕食後空港へ お買い物 解散	ホ X レ
1/19	⇒各地空港 帰着 *シェムリアップ空港にて解散後 no service	X X X



この企画は現地空港集合／解散が基本です。航空便はご自身で手配頂くか又は当社へご依頼下さい

参加費：現地滞在費(空港 集合／解散)
148,000円
一人部屋追加代金(3泊)
24,000円

参加費には現地滞在費として、空港～ホテル間の送迎/サイクリング中のサポート車輛代/ホテル3泊9食(2名1室利用時)・ガイド料/旅行特別補償/添乗同行他。航空運賃は含まれません。当社にて航空便の手配を依頼される場合は別途 7000 円を申し受けます。

お勧めの航空便(燃油サーチャージ・諸税含む):5/15現在の状況と価格です。状況は刻一刻と変わります。

	シェムリアップ空港集合の時間に合わない場合は自己移動となります	航空運賃
①	1/15 関西空港 09:20⇒シェム空港 18:05 乗継各 1 回 1/18 シェム空港 19:05⇒関西空港 1/19 07:50 帰着	43,000円
②	1/15 関西空港 10:00⇒シェム空港 16:55 乗継各 1 回 1/18 シェム空港 21:35⇒関西空港 1/19 07:00 帰着	75,000円
③	1/15 成田空港 09:30⇒シェム空港 18:05 乗継 1 回 1/18 シェム空港 19:05⇒成田空港 1/19 08:00 帰着	45,000円
④	1/15 成田空港 09:20⇒シェム空港 16:55 乗継 1 回 1/18 シェム空港 21:35⇒成田空港 1/19 07:45 帰着	76,000円
⑤	1/15 名古屋空港 09:20⇒シェム空港 16:55 乗継 1 回 1/18 シェム空港 21:35⇒名古屋空港 1/19 07:35 帰着	77,000円

レンタサイクル
クロスバイク
期間中:12000円



宿泊先「ロイヤルクラウンホテル」(予定)

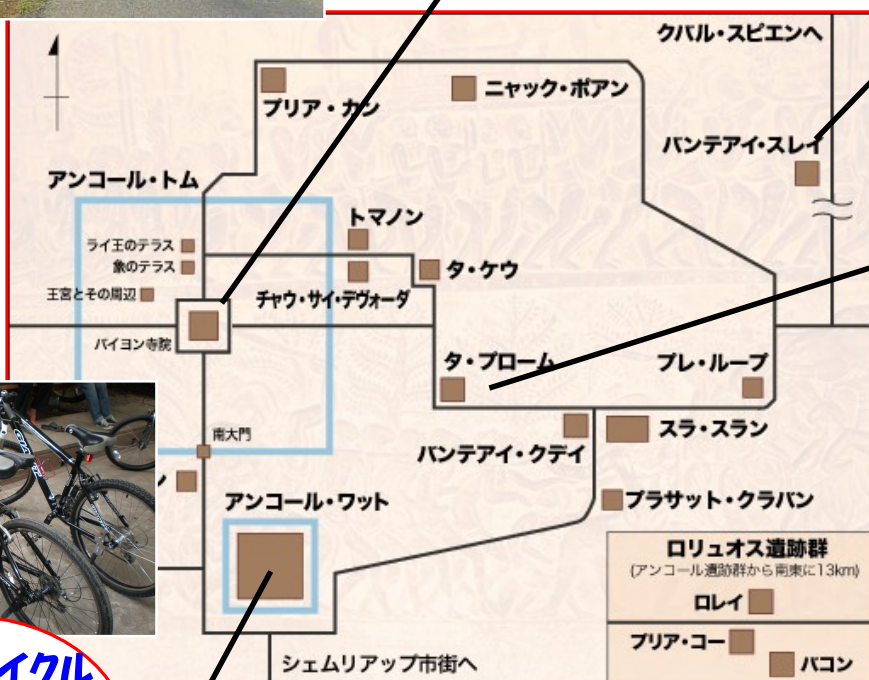


カンボジア入国には
ビザ(査証)が必要です
カンボジア入国に際しては、入国許可が必要です。シェムリアップ空港到着時に取得することは可能ですが、時間をかけずにスムーズな入国を希望される方は事前に取得することも可能です。ご相談下さい。
空港にて取得の場合.....US36\$
事前に取得を希望の場合.....10000



アンコール・トム
シェムリアップから僅か8km

バンテアイ・スレイ
シェムリアップから約35km(片道)



タ・ブロームとは「梵天の古老」を意味し、ジャヤバルマン七世が母のために建てた仏教寺院です。この遺跡は発見当初の姿に近い状態にされています。長年放置されていた遺跡にはジャングルの樹木、スポアン(ガジュマルの一種)が絡みつき、成長するに従って遺跡は完全に覆い尽くされました。自然の驚異をまざまざと感じさせられます。



レンタサイクル
前後ディスクブレーキ
の最新型MTB!
整備もバッチリ!

シェムリアップは街の規模としては小さいが、アンコール遺跡群を回る拠点として欠かせない重要な位置にある。市街地を中心に、北にはアンコール遺跡群、東にはロリュオス遺跡群、そして南にはインドシナ最大の湖であるトンレサップ湖が広がり訪れる観光客は後を絶たない。外国人向けのリゾートホテルやレストランが続々と建ち並び、遺跡観光の町として成長を続けるシェムリアップ。世界が注目する小さな街は、ゆったりとした時の流れの中、訪れる人々に安らぎをもたらしてくれる町でもある。

アンコール・ワットのアンコールとは「王都」、ワットとは「寺院」のことを示します。ヒンドゥー教の神であるヴィシュヌ神を祀る寺院、そして王の墳墓として建てられました。すべて石造りで、左右対称の巨大な寺院、はクメール建築の最高傑作といわれています。周囲は環濠に囲まれており、中には参道や回廊、中央塔、そして回廊の壁には緻密な壁画があります。



カンボジアの中央に広がる東南アジア最大の湖がトンレサップ湖です。トンレサップ湖は雨期と乾期でその大きさが大きく異なり、雨期は乾期の3倍もの大きさになります。そのため、元陸地であったところが水につかり、大量にプランクトンが発生し、それを主食にしている淡水魚も大量に発生します。乾期には、水のひいたあとに堆積した土が養分を大量に含んでいるため、農地として利用されています。トンレサップ湖は、カンボジアの人々の食生活を支えている重要な湖といえます。



Tonle Sap Lake トンレサップ湖